

# 若者井戸端会議 2025

昨年秋、若者たちによるフリートーク会議「若者井戸端会議2025」を開催しました。地元の高中生や能代のために活動する大学生、移住してきた社会人など14人が参加。4～5人ずつ3グループに分かれ、それぞれの考えや気持ちを自由に話してもらいました。本ページでは「固定的な性別役割分担意識※」について話し合い、出た意見を抜粋して紹介します。

※男女を問わず個人の能力などによって、役割の分担を決めることが適当であるにも関わらず「男は仕事・女は家庭」「男性は主要な業務・女性は補助的業務」などのように、男性・女性という性別を理由として役割を分ける考え方のことです。

好きなことを仕事にしたい？  
自分らしく生きられる地域になるには？  
このほかにもいろいろなテーマで話し合いました。詳細は市ホームページで紹介していますのでご覧ください。



問合せ 市民活力推進課 Tel. 89-2212



**グループ②**  
**大学生①** 中学校の家庭科の授業中、男子生徒が「どうせ家事とかやらないのに、なんで授業があるんだろ」と言っていた。まだそんな考えの人がいるんだと驚きました。上の世代の人の考えのイメージだったけれど、受け継がれていくものなのかな。

## グループ①

**社会人①** 母はもともと専業主婦だったんですが、経済的な理由で働き始めて、それに合わせて父も家事を身に付け始めました。父母に性別役割分担意識があるか分からないけれど、どちらかに家事が偏るのを避けています。

**大学生①** 我が家はそれがうまくいかなかったと感じています。父は働くのがメイン、母は家事がメイン。けれど私と妹の進学のために結構お金が必要になって、母は仕事を増やしたんですが家事は母がメインのまま。父は手伝いをするのもなく、どうやってたら変えられるのかなって、実家にいるときから思っていました。



**高校生①** 父は専任赴任中で、母は専業主婦です。父が帰って来たときは家事は母がしますが、父がご飯を作ってくれるときもあって新鮮です。自分もちゃんと一人でできるようにならないと、と思います。

**ファシリテーター** やってくれるのが当たり前って思っちゃって、そこで亀裂が生じちゃう。正直、男の人に「力仕事やって」女の人に「細かいことやって」とか、私はよく言っていたかも。

**高校生①** 学校にお客さんがくるのがあって、先生が「男子、椅子運んで」っていうことがあるんですが、女子もできるのになと思ったりします。あとは「男の子だから数学得意でしょ」「女の子だから苦手でしょ」というのは腹が立つ。

**大学生①** 私の通う大学は女子が2割程度しかいませんが、女子が勉強できないというわけではないんです。家庭内での意識の部分や、女子があまり良い教育を受けられない・受けさせない



ようになってきている要因が絶対にあるって、そんな現状をなんとか変えていけたらなと思う。今まで押さえ付けられていた女性が、しっかり活躍しているって目に見えるようになれば、未来の女の子たちも「わたしたち、ちゃんと平等なんだ」って実感できると思います。



**大学生②** 自分たちの世代でそのような考えを、少ないながらも表に出している人はいない気がする。社会に出てから直面するのかなと想像します。

**高校生①** クラスの級長は全校的に男子が多い。たまに副級長で女子もいるけれど、男子の方が多いと思う。女子も「男子がやるからいいでしょ」という雰囲気がある。

**ファシリテーター** 今回みんな出身地が違うので、住んでいる地域、育った環境の差もあるかもしれませんね。普段見ているテレビなどはどうですか？身近な大人はどうでしょう。

**大学生①** 特に政治の場合だと、映像や写真を見ても男性ばかり。



**高校生①** 小中学校のときの教頭先生は女性でした。当時の社会の先生が「自分たちの世代は女性が教頭になることはなかったからすごいことなんだよ」と教えてくれました。

## グループ③

**高校生①** 家では父が毎日弁当を作ってくれるので、役割分担意識はあまり感じない。洗濯は母がやっている。父の帰りが遅いときは母が作ることもあるが、土日は父が担当する。父が作るすき焼きがうまい！

**ファシリテーター** すごい！あ、でも私が今こう感じた時点で感性が古いのかな（汗）。驚きです。

**大学生①** 私の家は共働きですが、基本的に母が家事をやっています。母は自営業だから融通がきく、という点もあるかもしれません。

**ファシリテーター** 高校の生徒会長は男子というイメージですが、どうですか？

**高校生①** 男子も女子も関係ない役職だけど、確かに男子しかならないかも。先

## 意識をアップデート

各家庭でライフスタイルは異なると思います。しかし、今回の若者の声が、自分自身や家族に目を向けて「男は仕事・女は家庭」の昭和モデルから、「すべての人が希望に応じて、家庭でも仕事でも活躍できる」令和モデルへ、意識をアップデートするきっかけになればと思います。



生から勧められて男子がやっている。

**大学生①** 中高ともに女子高だったので、性別で区別された経験がありません。性別による固定的な役割分担に違和感を感じる一方で、男性と女性に力の差があるのは事実なので、そこをどう分けていくか難しいなと感じました。